

880T

第 八 號

保存期限
決裁指定
決行指定

制服徽章

房官臣大		課局務主		大臣	件名	番受
了結	領受	出提	領受			
昭和	昭和	昭和	昭和	局長 主務	九五式 携行天幕 使用	武第二〇八五 號
年	年	年	年			
月	月	月	月	政務 次官	起元廳(部)名	社 糧 課
日	日	日	日	高級 副官		
(裁決)行決		帶 連		課長 主務	參與官	衛生課
覽 回	後	長局	長局			
長局		長課		主務 課員	主務 副官	衛生課
長課		監 査 課				
課 査 監		課 査 監		書記		衛生課
主計正	主計正	主計正	主計正	11.8.16		衛生課
主計正	主計正	主計正	主計正	11.8.51		衛生課
主計正	主計正	主計正	主計正	11.7.27		陸軍省
主計正	主計正	主計正	主計正	11.7.25		陸軍省
主計正	主計正	主計正	主計正	11.7.21		陸軍省
主計正	主計正	主計正	主計正	11.7.21		陸軍省

政務次官 回付

決行後 課名 帶 11.3.9 第66 勅令

陸軍省 11.7.21 兵務課

陸軍省 11.7.27 兵務課

陸軍省 11.7.21 兵務課

陸軍省 11.7.21 建築課

陸軍省 11.7.21 兵務課

陸軍省 11.7.21 兵務課

陸軍省 11.7.21 兵務課

大臣ヨリ陸軍一般へ達	(陸軍省)	九五式擧行天幕使用法別冊ノ通 定ム	陸軍第五〇四〇號	昭和二年八月十八日			
------------	-------	----------------------	----------	-----------	--	--	--

1090

九五式携行天幕使用法

九五式携行天幕使用法

第一 要 則

九五式

一 携行天幕ハ主トシテ冬季寒地ニ於テ露営スル場合携帶天幕ニ換ヘ部隊宿営用トシテ使用スルモノトス

二 本天幕ニ依ル幕舎ハ底辺ノ長サ五、四米、面積約ニ九平方米、氣容積三五立方米ニシテ收容力ハ二十名ヲ臥床セシムルコトヲ得、但シ防寒被服ヲ着裝セル場合ハ十八名ヲ適度トス

三 天幕各部名稱、頁數列表ノ通トス

四 建設及梱包法等細部ハ附圖ノ如シ

第二 幕舎構築ノ一般要領

一 幕舎ノ配置ハ主トシテ戰術上ノ要求ト使用ノ目的トニ應

シ且給養及衛生上ノ適否ヲ顧慮シテ決定スルモノナルモ
 敵航空機等ノ攻撃ヲ受クル虞アル場合ニ於テハ適切ナル
 地形ノ利用ト偽装トニ依リ其位置ヲ秘匿或ハ欺騙シ又為
 シ得ル限り之ヲ廣地域ニ且不规则ニ分散配置シテ損害ヲ
 局限スルヲ要ス

幕舎ノ入口ハ作戰上ノ顧慮・地形・地物ノ状況等ニ依リ
 異ナルヘキモ魁メテ風向ノ及對側ニ之ヲ設クルヲ要ス

二 幕舎ノ構築ニハ通常班長一名作業手四名ヲ以テ之ニ充テ
 班長ハ全般ノ指揮ニ在シ作業手ノ内一名ハ特ニ天幕諸品
 ノ査檢・配置・分配・屬品ノ保管出納ニ在スルモノトス

三 幕舎ヲ構築スルニハ先ツ幕舎敷地ノ雪其他ノ障害物ヲ除
 去シタル後幕体ヲ横ケ四隅ノ張綱ヲ延長セル位置ニ控杭
 ヲ打チ、張綱ヲ懸ケ一名ハ幕体内ニ入り支柱(三節)ヲ

植立シ次テ出入口柱（ニ節）ヲ植立ス
 次テ四周边及出入口部前ノ控杭ヲ打テ張綱ヲ懸ケ四周ヲ
 齊一ニ緊張シ内部ニ敷布ヲ敷キ建設ヲ終ル 建設終ルハ
 残部材料ヲ整頓シ張綱ニ所要ノ標識ヲ爲シ通行者ノ轉倒
 ヲ警ム

第三 暖爐其他建設法

一 暖炉据付位置ヲ掘下ケ（直径一米深サ三十糎逆錐型）ニ
 カ取付ヲ準備ス暖炉煙突筒ニハ豫メ荷造綱ヲ控綱トシテ
 結着シ控綱ノ他ノ一方ヲ固定シテ幕布ノ煙筒孔ニ挿入ス
 暖炉ハ焚口ヲ入口ニ面シテ据付ケ煙筒ハ豫メ附着シアル
 控綱ニヨリ甚タシク緊張セサル程度ニ安定セシム
 幕体内側裾部廻リニアル取付装置ニ腰幕ヲ附シニ重トナ
 ル如ク取付ケ且幕体裾廻リハ雪又ハ土砂ヲ以テ蔽ヒ改部

腰幕ニハ装具類等ヲ以テ押ヘトナシ以テ寒風ノ流入ヲ防
止ス

此ノ際豫メ腰幕下際ヲ外側ニ引出シ置クヲ要ス
幕舎内ニハ出末得レハ干草、高粱桿等ヲ下敷トシ携帶天
幕若ハ其ノ他ノ應用材料ヲ上敷トシ又入口部内側ニ携帶
天幕ニ枚ヲ垂下シ入口部附近両側ニ於ケル賊風ノ侵入ヲ
防止ス

第四 採暖及炊事法

幕舎内ノ採暖ハ附属煖炉ニ依ルモノトシ燃料ハ石炭木炭薪ノ
柯レヲモ使用スルコトヲ得但シ石炭使用ノ場合ハ適時煙突掃
除ヲナスノ要アリ
本煖炉ヲ以テ飯盒炊事ヲ實施スル場合ハ主食飯盒ヲ煖炉上面

＝置キ副食飯盒ヲ側壁ニ附セル凸起ニ吊懸クルヲ原則トスル
 モ急ニ大量炊事ヲ要スル場合ニ於テハ主食飯盒ヲ最初側壁ニ
 懸ケ内部水ノ沸騰スルニ及ヒ之ヲ上面ニ置キ換ヘ斯クシテ順
 次繰リ返サハ能率的ニ實施スルコトヲ得

第五 撤收及梱包法

一 構築セル天幕ノ撤收ハ概木構築ト反對ノ順序方法ニ依ル
 二 撤收セル天幕ハ概木左ノ順序方法ニ依リ梱包スルモノト
 ス

- 1 幕体ハ之ヲ地上ニ擴ケ腰幕ヲ附シタル儘四禾ノ如ク折
 疊ミ荷造網ヲ以テ結束シ幕体梱包布内ニ收納結束ス
- 2 保温蒲團ハ當該梱包内ニ收納ス
- 3 支柱ハ入口柱ト共ニ結束梱包シ控杭ハ泥土ヲ除去シ買
 数調査ノ上其ノ他ノ建設具ト共ニ梱包布内ニ收納シ之

4. 内幕梱包布ニ入ル、モノトス
 煖炉ハ煤煙其他ノ掃除ヲナシ油布ヲ以テ充分ニ拭キ火
 床ヲ取除キタル後胴体内ニ煙突（一四七一〇番又ハ三
 五八一一番）ノ如キ番號順ニ差込ミタルモノ）火掻十能
 煙突掃除具、照明具、斧等ヲ收納シタル後火床ヲ底部
 ニ嵌込ミ梱包布内ニ收納結束ス
 附属具ヲ收納セル胴体内ノ空隙ニハ干草、高粱桿等ヲ
 充填シ運搬中衝撃ニ依ル内容品ノ変形破壊ヲ防止スル
 ヲ要ス

第六 車載 馱載法

一 車載ノ場合ハ本天幕ニ組ヲ輜重車一台ニ積載ス
 二 馱載ノ場合ハ馬匹一頭ニ一組ヲ積載ス

第七 一般ノ注意

- 一 控杭ハ張綱ニ直角トナル如ク傾斜シテ地中ニ打込ムモノトス
- 二 張綱ハ雨水其他ノ蒸氣ニ依ル伸縮ヲ顧慮シ昼間ハ緊締シ夜間ハ弛ム等適宜調節ヲナスヲ要ス
- 三 降雨時ニアリテハ建設後裾部周囲ニ深サ二十五糎内外ノ溝ヲ掘リ雨水ノ幕舎内浸入ヲ防止ス
- 四 降雪時ニ於テハ時々積雪ヲ拂ヒ落スヲ要ス
- 五 幕布、綱其他附屬具ニ泥土ノ附着スルトキハ着シク重量ヲ増加スルヲ以テ努メテ之ヲ除去シ要スレハ水洗スルヲ可トス

1098

九五式携行天幕各部名稱員数表

履		荷 造	建 設 具 梱 包 布	幕 体 梱 包 布	鋸	控 杭		入 口 柱	支 柱	腰 幕 (兼用敷布)	幕 體	名 稱	員 数	摘 要	
火	体					小	大								
一	一	六	一	一	一	六	九	二	一	一	一				
個	個	個	個	個	個	個	個	組	組	個	個				
								二 本 ヲ 一 組 ト ス	三 本 ヲ 一 組 ト ス						

九

蒲 團 梱 包 布	保 温 蒲 團	暖 爐 梱 包 布	照 明 具 (袋 共)	爐					煙 突
				煙 突 掃 除 具	斧 (又 覆 共)	十 能	火 搔	煙	
一	八	一	二	一	一	一	一	一	
個	個	個	個	個	個	個	個	組	
								十一個 ヲ 一組 トス	

説明ターゲット

次の原稿青図のため不鮮明

1100 ~ 1103

5 年 9 月 30 日

主務者又は

撮影立会者

加部東保夫



1100

前
研
北
立
次
百

1103